

「New Normal」の
世界での
リーダーシップとは

2024年度工学部・工学系研究科共通科目

▶学部3年生・4年生 ▶大学院生

国際連携(特別)演習/実習

2024年度Sセメスター Online説明会

4月8日(月) 6限 18:45~20:30

Zoom URLは、QRコードまたは以下のURLで確認してください:

<https://onl.bz/2cqRk86>

(ログインには東大ECCSアカウントが必要です)

リンクは国際教育部門(グローバル教育)HP: <https://global-eng.t.u-tokyo.ac.jp/>にも掲載



国際連携(特別)演習SⅢ・AⅢ

SⅢ 学部 FEN-CO3913S3・大学院 3799-413
AⅢ 学部 FEN-CO3943S3・大学院 3799-423

▶内堀 朝子 uchibori@cce.t.u-tokyo.ac.jp

国際理解とコミュニケーション

内堀 朝子

この授業では海外大学生とのオンライン交流を経験し、多様な背景を持つ相手との国際的な協働プロジェクトにおいて必要となるコミュニケーション能力の向上と、異文化理解の促進を目指す。MIT(マサチューセッツ工科大学)、KTH(スウェーデン王立工科大学)、TUM(ミュンヘン工科大学)などの学生と、英語や日本語を使って話し合う。時差のため、相手校学生とのオンラインセッションは授業時間割以外の時間帯で行う。全体授業ではその振り返りを共有して、より良い国際理解及びコミュニケーションへのアプローチを探る。

国際連携(特別)演習AⅣ

AⅣ 学部 FEN-CO3944S3・大学院 3799-424

▶吉田 壘/辻 悠佑 innovation-for-well-being@googlegroups.com

国際グローバル共創型イノベーションプログラム

吉田 壘/辻 悠佑

本授業では、「Innovation for Well-being -GDPを超える世界を創り出す挑戦-」をテーマとして、これからの時代に必要不可欠となる仲間と共創する力、イノベーションを創造する力などを培うと同時に、日本と他国の社会・経済・環境の現状・未来への理解を深められます。本プログラムでは、主に日本語に用いて内容の理解を深めながら事業検討および提案を行います。発表の際は、英語を用いてもらう予定です。また、海外で活躍するゲストにも登壇いただき、実際のイノベーションの様子を実感してもらう環境を整えます。
HP: <https://innovation-for-wellbeing.studio.site/>

国際連携(特別)演習AⅤ

AⅤ 学部 FEN-CO3945S3・大学院 3799-425

▶村山 顕人 aktmurayama@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

都市プロジェクト

村山 顕人ほか

東京の多様な市街地の中から1つの地区を取り上げ、その課題や魅力を発見し、将来の環境・社会・経済の変化を想定した上で、建物・公共空間・都市基盤で構成される物的環境とそれを舞台とする社会環境の提案を行う。本演習は、多様な専門性を持つ学生のグループ作業を中心に、都市工学専攻の都市プロジェクト演習と共同で、A1A2ターム内の1~2ヶ月に集中して行う。これまでの演習の成果物は<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/english/edu/lectures/urban-design-studio/>で閲覧可能。

国際連携(特別)実習Ⅵ

学部 FEN-CO3995P3・大学院 3799-436

▶牛山 和子 kazuko.ushiyama@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp

国際協働学習コース

牛山 和子

本コースでは、東大とCaltech(カリフォルニア工科大学)の学生を対象とした対面およびCOIL型(Collaborative Online International Learning)、プロジェクト達成型の学習プログラムを提供します。それぞれの文化理解に役立つ事象を題材に、互いに外国語としての英語・日本語を使って、日米の社会や文化の共通点と相違点を学び合います。国際交流、異文化交流に興味をお持ちの皆さん、将来、米国または他の英語圏への留学を考えている皆さんのステップアップや気づきにつながる活動を行ってほしいと思います。

国際連携(特別)実習Ⅶ

学部 FEN-CO3996P3 大学院3799-437

▶秋山 友香 akiyama@cce.t.u-tokyo.ac.jp

Virtual Exchange for Global Citizens

秋山 友香

プリンストン大学の日本語学習者と共に、日英両言語を用いた様々なタスクに取り組むプロジェクト型の授業です。授業は講義、国際コミュニケーション演習、そして成果発表の3部構成で展開されます。国境や学問の垣根を超えた交流を通して、世界で活躍するのに必要な語学力と異文化間能力を養います。国と国の表層的な比較に留まらず、多様性に焦点を当てたプロジェクトを行い、真のグローバル市民を育成することを目指します。

国際連携(特別)実習Ⅷ

学部 FEN-CO3997P3 大学院3799-438

▶内堀 朝子 uchibori@cce.t.u-tokyo.ac.jp

国際交流を通じた英語コミュニケーション学習

内堀 朝子

この授業では各自が海外の工学系大学生とのオンライン言語交換セッション(時差のため、授業時間割以外の時間帯で実施)に参加して日本語・英語で話し合うとともに、関連する内容の英語学習のため全体授業を行う。全体を通じて、多様な背景を持つ相手との国際的な協働プロジェクトにおいて必要となる国際語としての英語によるコミュニケーションスキルを向上させることを目指す。

